

全事業の概況

1 事業規模

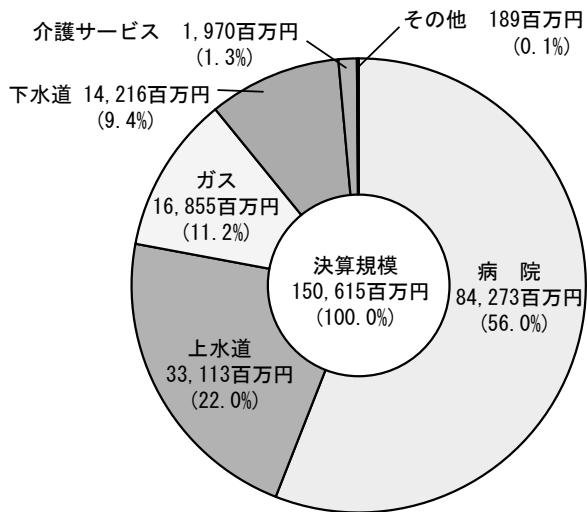
平成24年度の市町および一部事務組合が経営する法適用企業の数、2事業（介護サービス事業1事業、その他事業1事業）増えて、35事業となった。

事業別では、上水道事業19事業、下水道事業1事業、病院事業9事業、ガス事業1事業、介護サービス事業4事業、その他事業1事業となっている。

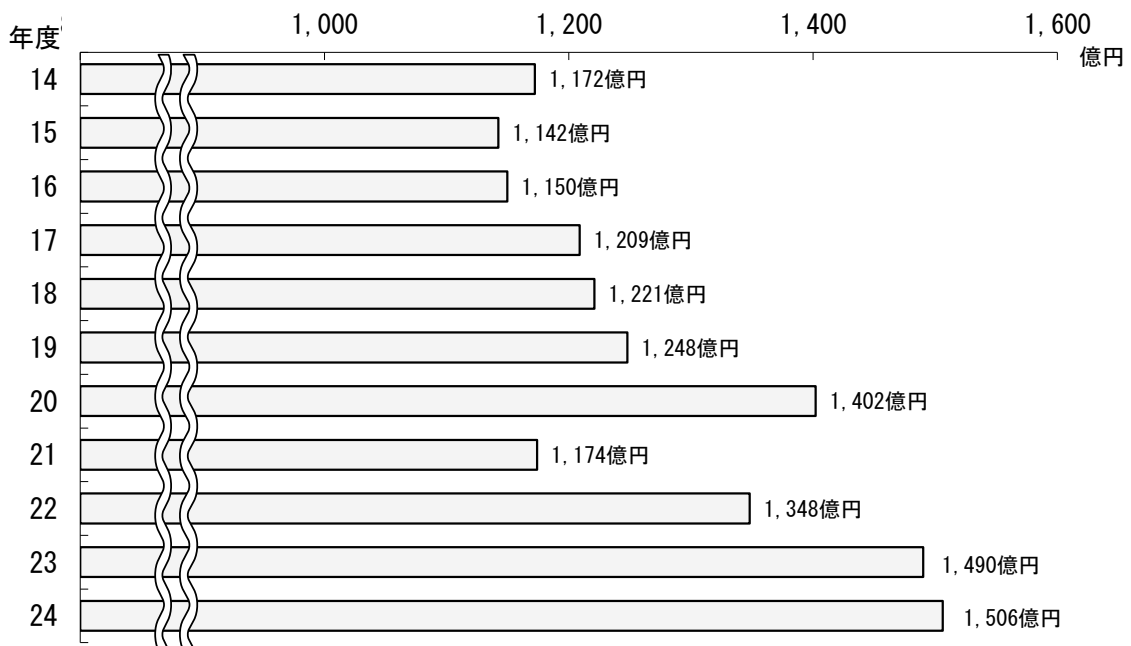
平成24年度の決算規模は150,615百万円で、前年度に比べ1,591百万円、1.1%増加となっている。

第1図 決算規模でみた地方公営企業の状況

※ 決算規模＝総費用－減価償却費
＋資本的支出



第2図 決算規模の推移



2 経営状況

(1) 収益的収支

平成24年度の総収支の状況をみると、黒字事業は23事業（前年度27事業）で全体の65.7%、赤字事業は12事業（前年度6事業）で全体の34.3%となっている。赤字事業の内訳は、上水道事業4事業、病院事業7事業、介護サービス事業1事業となっている。

総収益は124,145百万円で、前年度（122,781百万円）に比べ1,364百万円（1.1%）増加し、総費用は119,988百万円で、前年度（120,802百万円）に比べ815百万円（△0.7%）減少している。この結果、純損益（純利益－純損失）は4,157百万円の黒字となり、前年度（1,979百万円）より2,178百万円増加した。また、総収支比率は103.5%と前年度より1.9ポイント上昇している。

収益的収支のうち経常収支の状況をみると、経常収益は123,870百万円で前年度（121,919百万円）に比べ1,952百万円（1.6%）増加したものの、経常費用が119,111百万円で前年度（116,150百万円）に比べ2,961百万円（2.5%）増加したため、経常収支比率は前年度に比べ1.0ポイント下落し、104.0%となっている。

第 1 表 収益的収支の状況

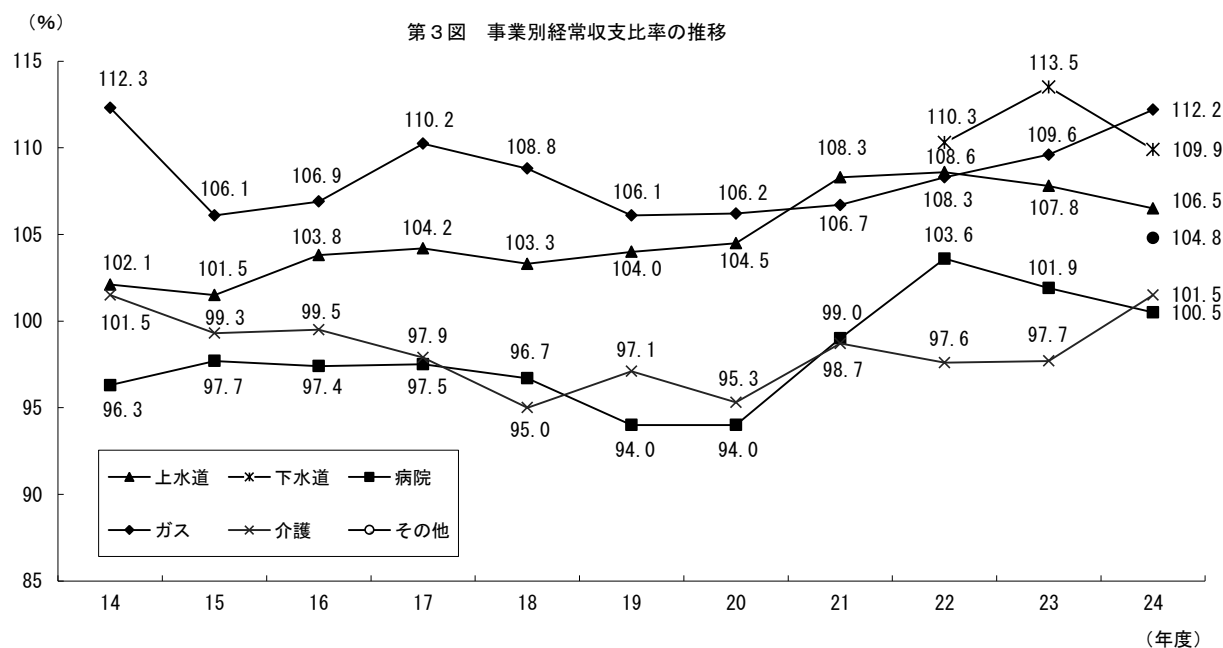
（単位：千円、%）

項目	年度		対前年度比較		
	H23 (A)	24 (B)	(B) - (A) (C)	(C)/(A)	
総 収 益	122,781,168	124,145,070	1,363,902	1.1	
経 常 収 益	121,918,677	123,870,263	1,951,586	1.6	
営業収益	110,422,012	111,245,486	823,474	0.7	
営業収益（受託工事収益除く）	110,004,084	110,810,677	806,593	0.7	
総 費 用	120,802,395	119,987,873	△ 814,522	△ 0.7	
経 常 費 用	116,149,930	119,110,841	2,960,911	2.5	
単年度純利益	6,581,840	5,750,590	△ 831,250	△ 12.6	
純損失	4,603,067	1,593,393	△ 3,009,674	△ 65.4	
単年度経常利益	6,164,674	5,669,086	△ 495,588	△ 8.0	
経常損失	395,927	909,664	513,737	129.8	
累積欠損金	32,774,436	30,079,401	△ 2,695,035	△ 8.2	
不良債権	-	-	-	-	
総収支比率	101.6	103.5	1.9	1.9	
経常収支比率	105.0	104.0	△ 1.0	△ 1.0	
営業収益 に対する 比率	単年度欠損金比率	4.2	1.4	△ 2.8	△ 66.7
	累積欠損金比率	29.8	27.1	△ 2.7	△ 9.1
	不良債務比率	-	-	-	-
事業数	33	35	2	6.1	
単年度欠損金のある事業数	6	12	6	100.0	
累積欠損金のある事業数	12	12	0	0.0	
不良債務のある事業数	-	-	-	-	
赤業 字数 等の 割合 事合	単年度欠損金のある事業	18.2	34.3	16.1	88.5
	累積欠損金のある事業	36.4	34.3	△ 2.1	△ 5.8
	不良債務のある事業	-	-	-	-

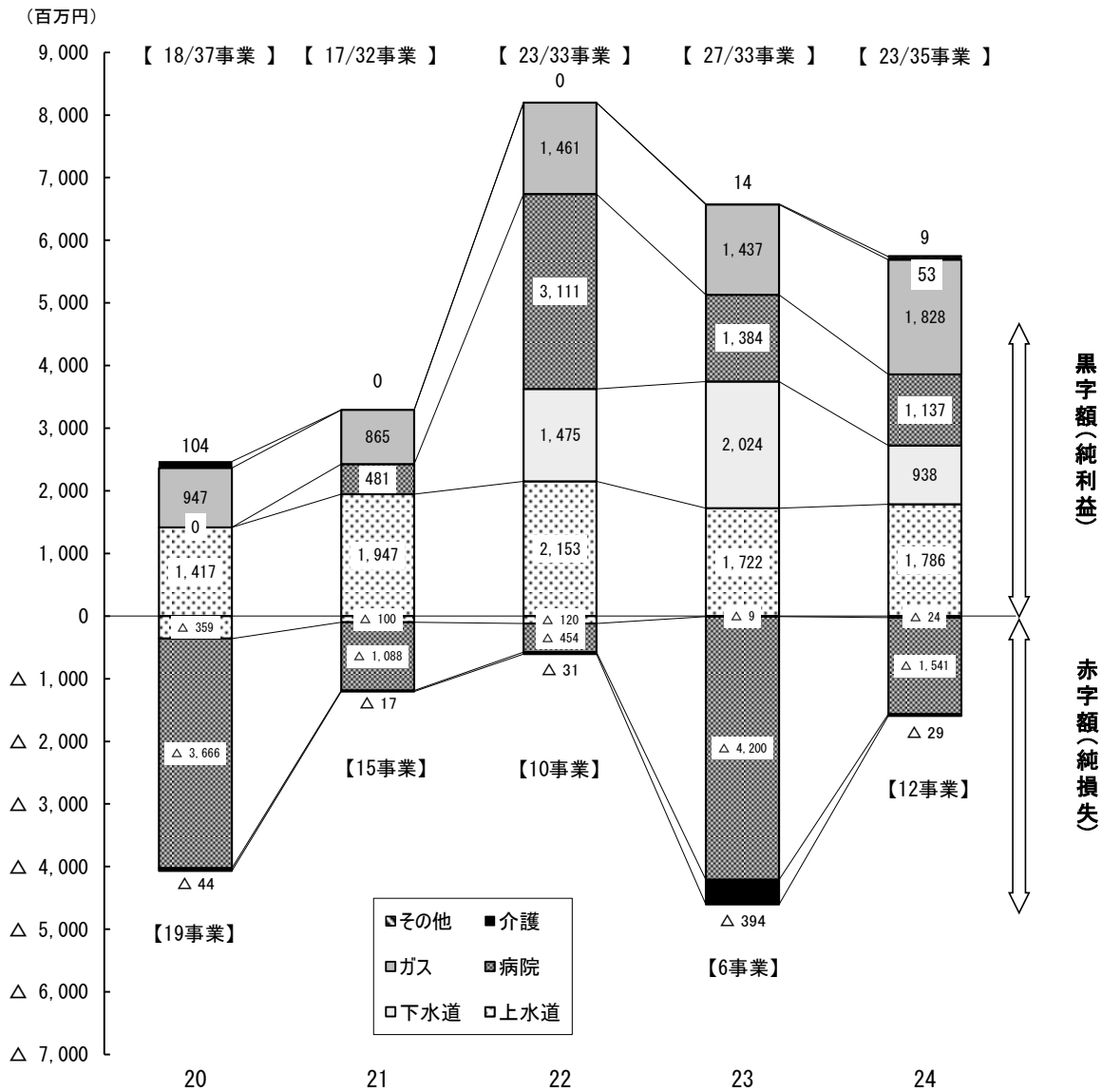
第 2 表 事業別収益的収支の状況

(単位：千円、%)

事業		全事業	上水道	下水道	病院	ガス	介護サービス	その他
項目								
総収益		124,145,070	25,977,005	10,417,372	69,005,526	16,876,288	1,664,756	204,123
経常収益		123,870,263	25,714,877	10,417,105	68,993,176	16,876,288	1,664,694	204,123
営業収益		111,245,486	24,432,529	7,220,657	61,760,859	16,491,566	1,237,507	102,368
営業収益(受託工事収益除く)		110,810,677	24,237,130	7,220,657	61,760,859	16,252,156	1,237,507	102,368
総費用		119,987,873	24,215,032	9,479,470	69,409,528	15,048,272	1,640,802	194,769
経常費用		119,110,841	24,139,053	9,475,379	68,618,173	15,043,295	1,640,172	194,769
単年度純利益		5,750,590	1,785,955	937,902	1,136,818	1,828,016	52,545	9,354
純損失		1,593,393	23,982	-	1,540,820	-	28,591	-
単年度経常利益		5,669,086	1,622,125	941,726	1,210,014	1,832,993	52,874	9,354
経常損失		909,664	46,301	-	835,011	-	28,352	-
累積欠損金		30,079,401	988,472	-	28,512,052	-	578,877	-
不良債務		-	-	-	-	-	-	-
総収支比率		103.5	107.3	109.9	99.4	112.1	101.5	104.8
経常収支比率		104.0	106.5	109.9	100.5	112.2	101.5	104.8
営業収益に対する比率	単年度欠損金比率	1.4	0.1	-	2.5	-	2.3	-
	累積欠損金比率	27.1	4.1	-	46.2	-	46.8	-
	不良債務比率	-	-	-	-	-	-	-
事業数	35	19	1	9	1	4	1	
単年度欠損金のある事業数	12	4	-	7	-	1	-	
累積欠損金のある事業数	12	3	-	7	-	2	-	
不良債務のある事業数	-	-	-	-	-	-	-	
赤業								
字数等の割合	単年度欠損金のある事業	34.3	21.1	-	77.8	-	25.0	-
	累積欠損金のある事業	34.3	15.8	-	77.8	-	50.0	-
	不良債務のある事業	-	-	-	-	-	-	-
事合								



第4図 収益的収支における黒字額・赤字額の推移



(2) 資本的収支

資本的支出は47,585百万円で、前年度(45,097百万円)に比べ2,488百万円(5.5%)増加している。その内訳は、建設改良費が30,338百万円で全体の63.8%を占め、次いで企業債償還金(元金)が16,074百万円(全体の33.8%)となっている。

資金的支出に対する財源は、企業債等の外部資金が27,966百万円(資本的支出に対する割合58.8%)、損益勘定留保資金等の内部資金が19,619百万円(同41.2%)となっている。

第 3 表 資本的収支の推移

(単位：千円、%)

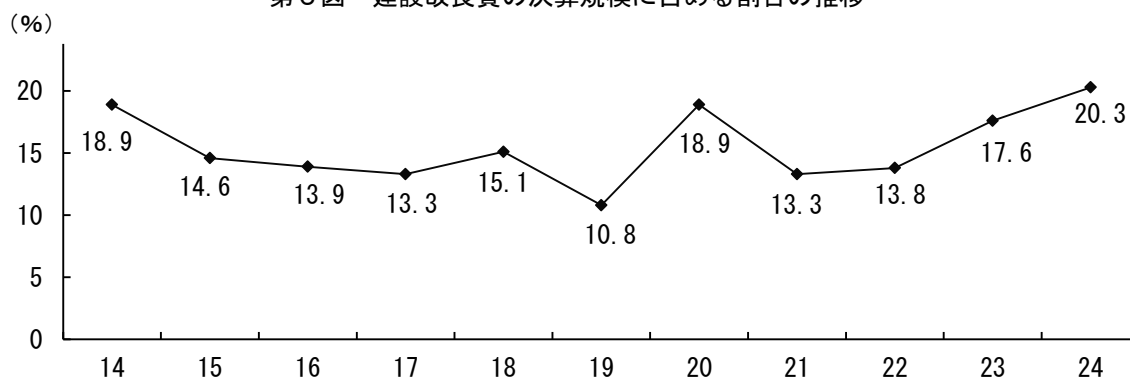
項目	年度	H23 (A)	24 (B)	対前年度比較	
				(B) - (A) (C)	(C) / (A)
資本的支出					
建設改良費		26,157,801	30,337,835	4,180,034	16.0
企業債償還金		15,338,977	16,073,549	734,572	4.8
その他		3,599,999	1,173,628	△ 2,426,371	△ 67.4
計		45,096,777	47,585,012	2,488,235	5.5
上部財源					
内部資金		19,308,967	19,619,088	310,121	1.6
外部資金		25,787,810	27,965,924	2,178,114	8.4
企業債		11,637,100	18,193,600	6,556,500	56.3
他会計出資金等		5,835,930	4,823,613	△ 1,012,317	△ 17.3
その他		8,314,780	4,948,711	△ 3,366,069	△ 40.5
計		45,096,777	47,585,012	2,488,235	5.5
差引資金不足		-	-	-	-

第 4 表 事業別資本的収支

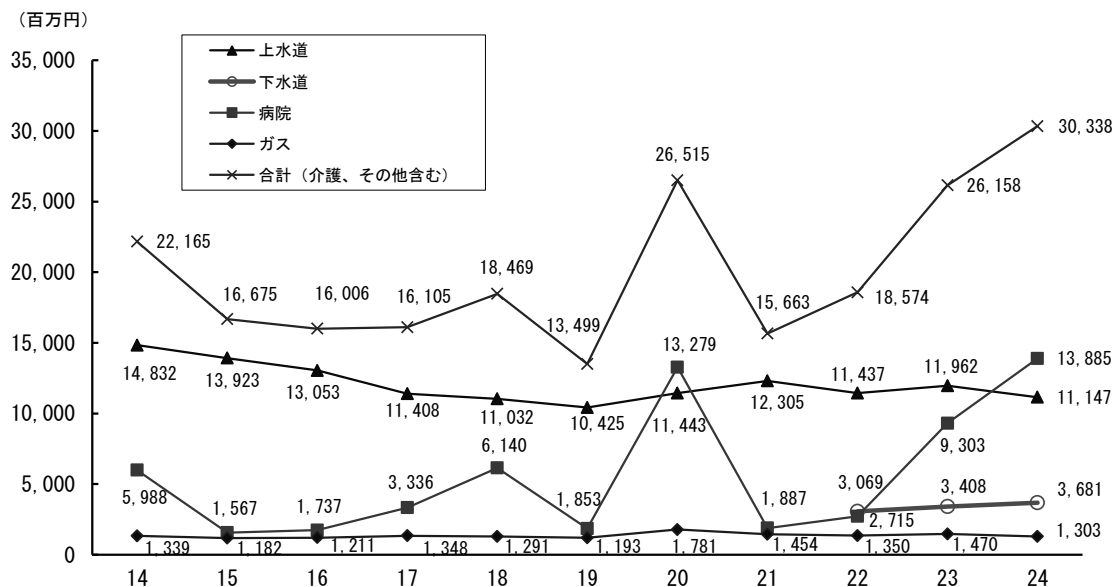
(単位：千円)

項目	事業	全事業	上水道	下水道	病院	ガス	介護サービス	その他
資本的支出								
建設改良費		30,337,835	11,146,548	3,680,780	13,885,004	1,303,364	318,884	3,255
企業債償還金		16,073,549	5,952,957	4,918,169	4,704,947	394,444	97,579	5,453
その他		1,173,628	4,349	-	169,479	999,800	-	-
計		47,585,012	17,103,854	8,598,949	18,759,430	2,697,608	416,463	8,708
上部財源								
内部資金		19,619,088	10,798,547	4,395,072	2,664,089	1,688,120	67,807	5,453
外部資金		27,965,924	6,305,307	4,203,877	16,095,341	1,009,488	348,656	3,255
企業債		18,193,600	4,704,400	1,747,800	11,741,400	-	-	-
他会計出資金等		4,823,613	528,222	838,409	3,105,071	-	348,656	3,255
その他		4,948,711	1,072,685	1,617,668	1,248,870	1,009,488	-	-
計		47,585,012	17,103,854	8,598,949	18,759,430	2,697,608	416,463	8,708
差引資金不足		-	-	-	-	-	-	-

第 5 図 建設改良費の決算規模に占める割合の推移



第6図 建設改良費の推移



3 料金収入

平成24年度の料金収入は106,408百万円で、前年度（105,598百万円）に比べ810百万円（0.8%）増加している。

料金収入の大きい主な事業は、病院事業が58,406百万円（料金収入の54.9%）で最も大きく、次いで上水道事業23,637百万円（同22.2%）、ガス事業16,247百万円（同15.3%）となっており、これら3事業で92.4%を占めている。

なお、総収益に占める料金収入の割合は85.7%（前年度86.0%）となっており、総収益に占める料金収入の割合が大きな事業は、ガス事業で96.3%（同96.2%）と最も大きく、次いで上水道事業で91.1%（同92.2%）となっている。

第5表 事業別料金収入の推移

(単位：千円、%)

項目	年度		対前年度比較	
	H23 (A)	24 (B)	(B) - (A) (C)	(C)/(A)
上水道	23,861,023 (92.2%)	23,636,681 (91.1%)	△ 224,342	△ 0.9
下水道	6,817,178 (62.6%)	6,815,525 (65.4%)	△ 1,653	0.0
病院	58,001,997 (85.1%)	58,406,012 (84.6%)	404,015	0.7
ガス	15,830,452 (96.2%)	16,247,151 (96.3%)	416,699	2.6
介護サービス	1,086,989 (79.0%)	1,217,882 (73.2%)	130,893	12.0
その他	- (-)	84,755 (41.5%)	84,755	-
計	105,597,639 (86.0%)	106,408,006 (85.7%)	810,367	0.8

※ () 内の数値は、総収益に占める料金収入比率

4 企業債現在高

平成24年度末における企業債の現在高は229,482百万円で、前年度（226,805百万円）に比べ2,677百万円（1.2%）増加している。

企業債現在高が大きい主な事業は、上水道が84,292百万円（全体の36.7%）で最も大きく、次いで病院事業75,236百万円（同32.8%）、下水道事業65,383百万円（同28.5%）となっており、これら3事業で98.0%を占めている。

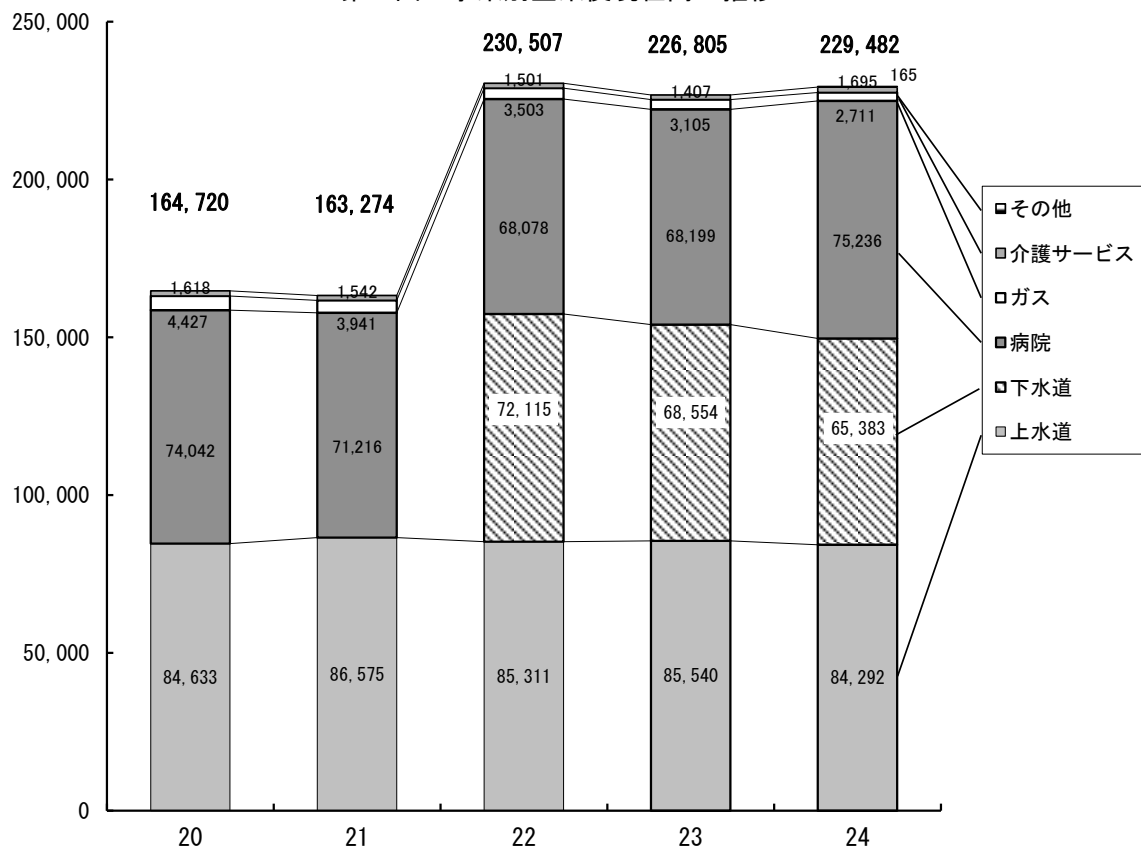
第 6 表 事業別企業債残高の推移

（単位：千円、%）

項目	年 度		対前年度比較	
	H23 (A)	24 (B)	(B) - (A) (C)	(C)/(A)
上 水 道	85,540,305	84,291,744	△ 1,248,561	△ 1.5
下 水 道	68,553,835	65,383,465	△ 3,170,370	△ 4.6
病 院	68,199,124	75,235,578	7,036,454	10.3
ガ ス	3,105,156	2,710,713	△ 394,443	△ 12.7
介護サービス	1,406,554	1,695,376	288,822	20.5
その他	-	165,028	165,028	-
計	226,804,974	229,481,904	2,676,930	1.2

（百万円）

第 7 図 事業別企業債現在高の推移



5 他会計繰入金

地方公営企業に対しては地方公営企業法等に基づき他会計からの繰入れが行われており、平成24年度繰入額は16,464百万円で、前年度（16,683百万円）に比べ218百万円（△1.3%）減少している。

この内訳をみると、収益的収入への繰入金が11,641百万円、資本的収入への繰入金が4,824百万円となっており、前年度に比べ収益的収入への繰入れは820百万円（対前年度比7.6%）増加しており、資本的収入への繰入れでは1,038百万円（同△17.7%）減少している。

繰入額が大きい主な事業は、病院事業で10,111百万円（全体の61.4%）で最も多く、次いで下水道事業4,292百万円（同26.1%）となっている。

第 7 表 事業別他会計繰入金

（単位：千円、%）

年度 項目	H23 (A)	24 (B)	対前年度比較	
			(B) - (A) (C)	(C)/(A)
上水道	1,013,916	1,279,932	266,016	26.2
下水道	4,024,002	4,292,000	267,998	6.7
病院	11,427,676	10,111,396	△ 1,316,280	△ 11.5
ガス	17,015	8,275	△ 8,740	△ 51.4
介護サービス	200,252	669,314	469,062	234.2
その他	-	103,502	103,502	-
計	16,682,861	16,464,419	△ 218,442	△ 1.3

第 8 表 収益的収入への他会計繰入金

（単位：千円、%）

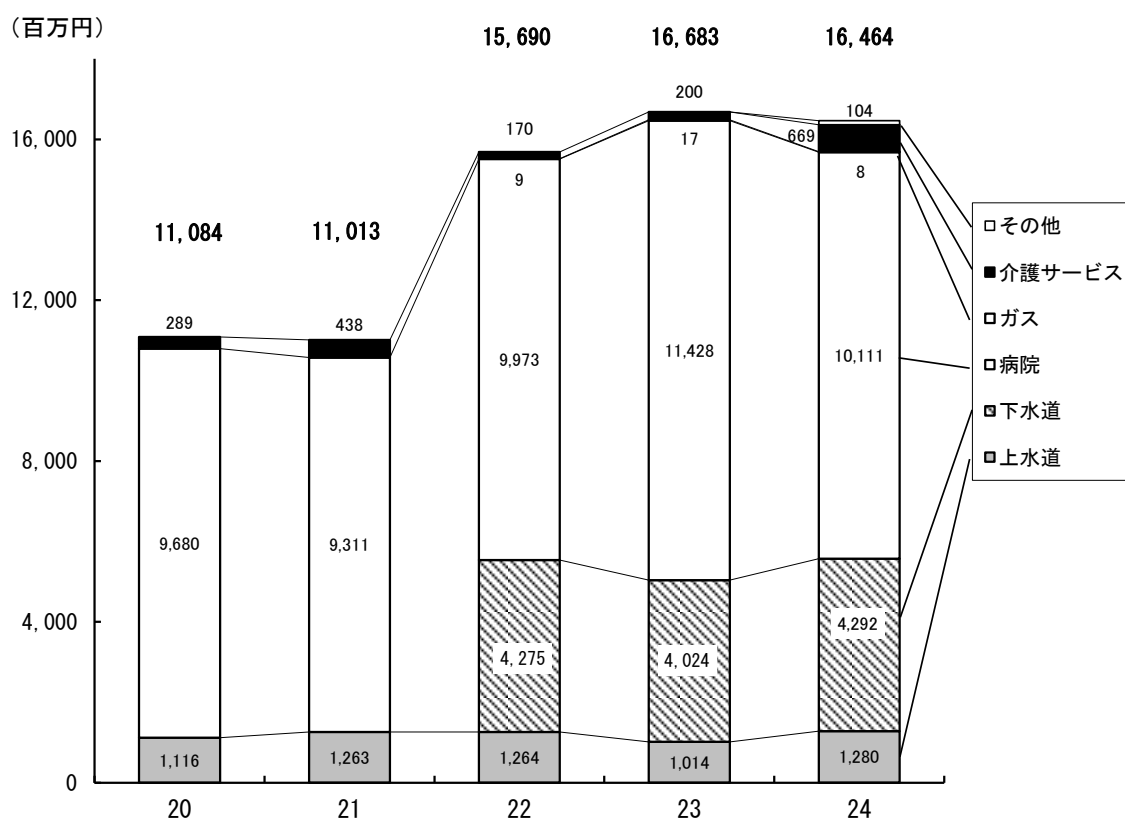
年度 項目	H23 (A)	24 (B)	対前年度比較	
			(B) - (A) (C)	(C)/(A)
上水道	680,937	751,710	70,773	10.4
下水道	3,166,689	3,453,591	286,902	9.1
病院	6,790,066	7,006,325	216,259	3.2
ガス	17,015	8,275	△ 8,740	△ 51.4
介護サービス	166,555	320,658	154,103	92.5
その他	-	100,247	100,247	-
計	10,821,262	11,640,806	819,544	7.6

第 9 表 資本的収入への他会計繰入金

（単位：千円、%）

年度 項目	H23 (A)	24 (B)	対前年度比較	
			(B) - (A) (C)	(C)/(A)
上水道	332,979	528,222	195,243	58.6
下水道	857,313	838,409	△ 18,904	△ 2.2
病院	4,637,610	3,105,071	△ 1,532,539	△ 33.0
ガス	-	-	-	-
介護サービス	33,697	348,656	314,959	934.7
その他	-	3,255	3,255	-
計	5,861,599	4,823,613	△ 1,037,986	△ 17.7

第8図 他会計繰入金の推移



6 累積欠損金

累積欠損金とは、営業活動によって欠損を生じた場合に、繰越利益剰余金、利益積立金、資本剰余金等により補填が出来なかった各事業年度の損失（赤字）額が累積されたものである。

平成24年度末において累積欠損金を有する事業数は12事業である。

また、累積欠損金の額は30,079百万円で、前年度（32,774百万円）に比べ2,695百万円（△8.2%）減少している。

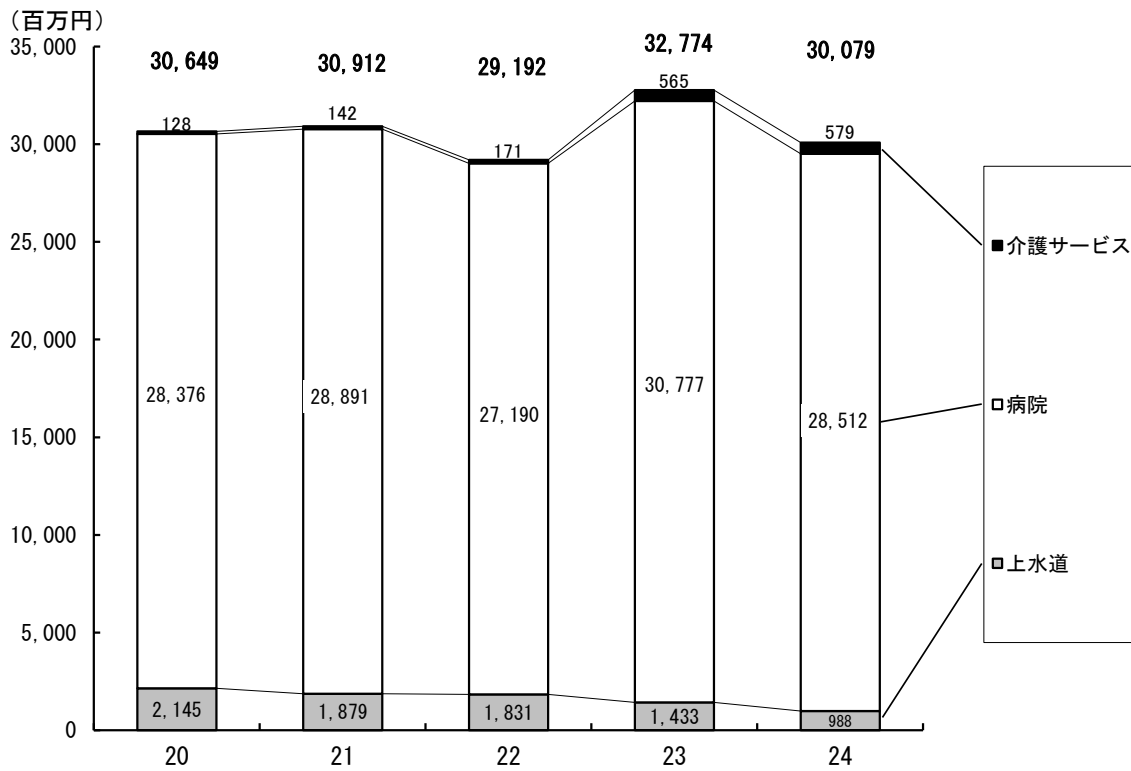
累積欠損金を有する事業の占める割合が大きい事業は、病院事業が7事業で28,512百万円（累積欠損金合計額の94.8%）を占めている。

第10表 累積欠損金の状況

(単位：千円、%)

項目	年度		対前年度比較	
	H23 (A)	24 (B)	(B) - (A) (C)	(C)/(A)
上水道	1,433,083	988,472	△ 444,611	△ 31.0
下水道	-	-	-	-
病院	30,776,676	28,512,052	△ 2,264,624	△ 7.4
ガス	-	-	-	-
介護サービス	564,677	578,877	14,200	2.5
その他	-	-	-	-
計	32,774,436	30,079,401	△ 2,695,035	△ 8.2

第9図 累積欠損金の推移



7 不良債務

不良債務とは、貸借対照表日現在において、流動負債の額が流動資産の額（翌年度へ繰り越される支出の財源充当額を差し引いた額）を超える額である。

平成24年度末において不良債務を有する事業数は、昨年度に引き続き、ゼロであった。